

# 119番、適正利用にご協力を！

～実際に、こんな理由で救急車を呼ばれたケースがあります～



軽症:入院加療を必要としないもの

※令和4年中の傷病程度別搬送割合(速報値)

救急車はほんとうに  
必要な人のために…！

救急車の適正利用とは？

詳細は、右記の二次元コードを  
読み取って救急適正利用等関連  
サイトへアクセスしてください。



一般財団法人 全国消防協会



# 救急車の適時・適正な利用について

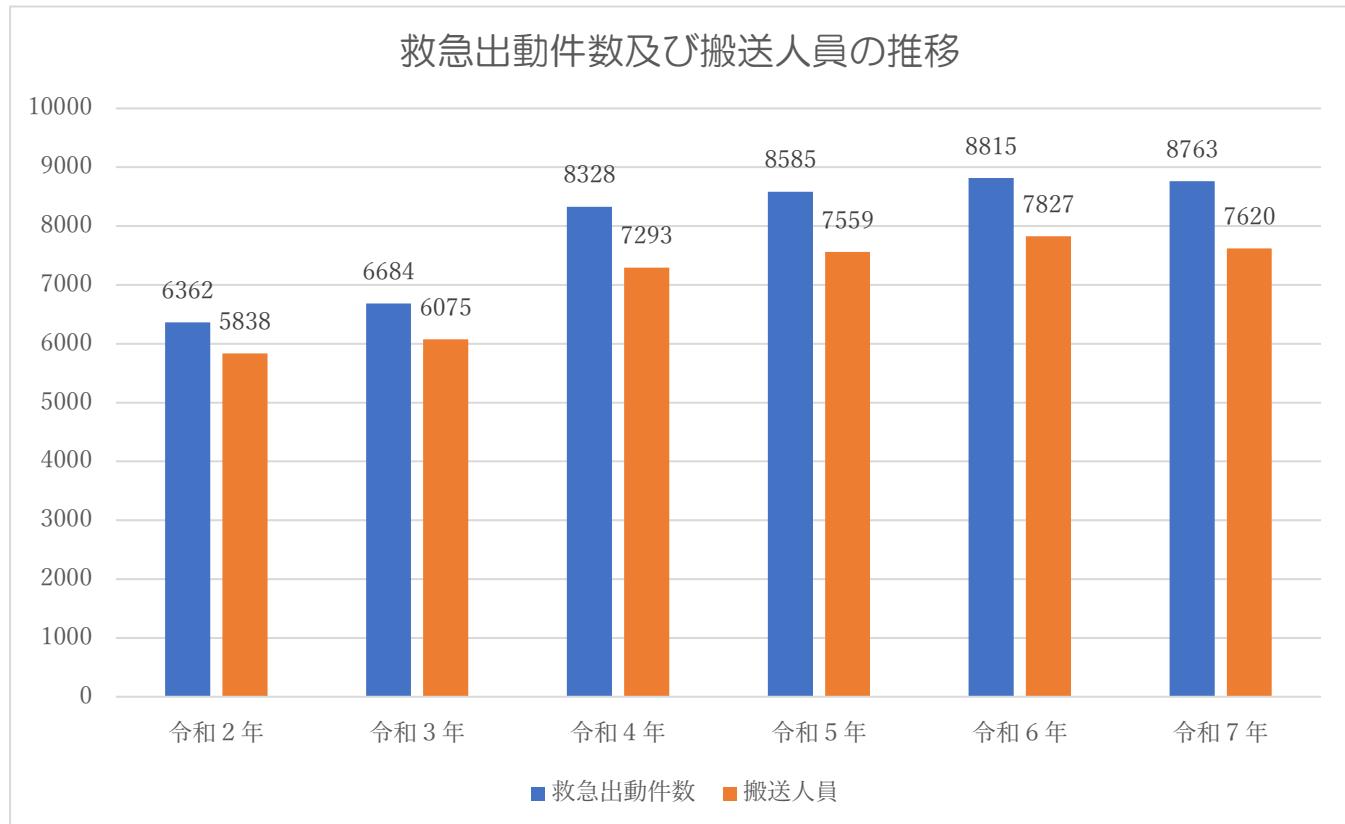
## ・救急車や救急医療は限りある資源です。

当消防組合の出動件数は年々増加傾向です。真に救急車を必要とする人のために  
救急車の適時・適切な利用をお願いします。

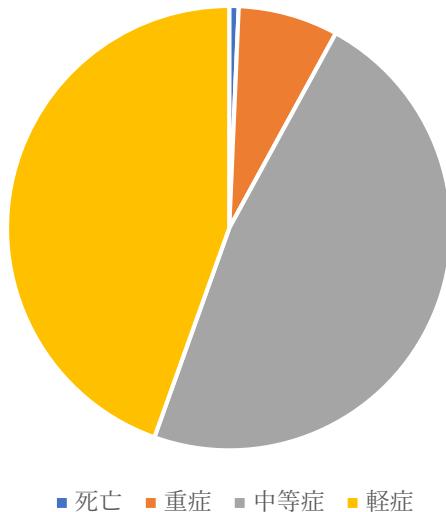
高齢化の進展により、今後も出動件数は増えていくことが見込まれています。救  
急出動件数が増えることに伴い、救急車が現場に到着するまでに要する時間も伸び  
てしまっています。事故による大けがや心筋梗塞など一刻を争う現場への到着がお  
そくなると、尊い命が救えなくなるかもしれません。

緊急性のない問い合わせや明らかな軽傷での救急車の利用により、重症患者など  
への対応が遅れ、救える命が救えない事態を防ぐ為に、救急車の適正利用にご協力  
をお願い致します。

## ・救急車利用の現状



令和7年度搬送人員の傷病程度割合



救急車で搬送された人の約半数が軽傷で、入院を必要としない傷病者という現状があります。

#### ・こんな時は迷わず119番

救急車の要請を控えることだけが「救急車の適正利用」ではありません。事故等による怪我で急を要する場合、病気の症状が悪化する場合、熱があり呼吸困難の症状がある場合など、医療機関に迅速に搬送する必要があると判断された場合は、その症状を見逃さず、迷わず、素早く119番で救急車を呼ぶことも大切な適正利用です。

#### ・民間の患者等搬送事業者の活用

症状は軽いが病院までの交通手段がない場合や緊急性のない通院、転院、入退院等において搬送が必要な場合は、民間の「患者等搬送事業者」やタクシー等を活用してください。（有料となります。）

「患者等搬送事業者」については消防本部警防課へお問い合わせください。

### ・救急安心電話相談（#7119）について

体調が悪くなり、医療機関に受診するか迷われたとき、救急車を呼ぶか迷われたとき、ご相談ください。原則として、看護師が相談に応じ、必要な場合は、医師に転送されます。

（平日・土曜日） 18：00～翌朝8：00

（日曜・祝日・年末年始・GW） 9：00～翌朝8：00

### ・小児救急電話相談（#8000）について

夜間、急に子供の具合が悪くなったときに、医療機関にすぐ受診させたほうが良いか迷われたときに、ご相談ください。

ダイヤル回線、光電話、IP電話からおかけの場合

043-242-9939

（毎日・夜間） 19：00～翌朝8：00

### ・ちば救急医療ネットの活用について

どこの病院に行けば良いかわからない場合は、千葉県内の当番医や夜間・休日救急診療所について検索できる「ちば救急医療ネット」を活用してください。

救急車以外に搬送の手段がなく、緊急に医療機関等に搬送しなければならない場合は、迷わず直ぐに救急車を要請してください。